

藤波啓容、堀井宏悦、堀善之、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、和田晋治、埼玉県市町村支援部生涯学習文化財課、ふじみ野市立大井郷土資料館、(株)東京航業研究所、(株)ふじみ野リゾート、(株)堀井不動産、(有)文化財 COM、(有)アルケリサーチ

7. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。(敬称略)

〈発掘調査参加者〉新井和枝、飯塚泰子、井川弘、壹岐ヒサ子、井上晴江、井上麻美子、宇佐美弘澄、臼井孝、内田潔、遠藤忠志、大久保明子、大曾根キク子、長田弘毅、小田静夫、小野沢保孝、金子君子、菊口繁子、小林こずい、西城満期子、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、滝沢久嘉、戸澤竹二、富寺佐代子、中村正、沼澤岩男、野岡由紀子、比嘉洋子、福田美枝子、増沢勝実、宮崎達夫、吉田寛、若林紀美代。

〈整理事業参加者〉青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤綾那、大久保明子、片岡滉貴、小林登喜江、坂井明、島貫雅子、須藤さち子、鈴木千恵子、高橋けい子、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子、山口妙子、松島淳子。

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として次のとおりである。

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30

土器実測図・土器拓影図 1:4 石器実測図 1:3、2:3 銭貨 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないものは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート 礫○

(4) 土器断面図は、「」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

(5) 縄文土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(6) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。整理事業時に遺構名称を変更したものについては、新旧の名称を表等に記している。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2005（平成17）年度旧大井町地域内埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地住所	調査面積 (km ²)	開発面積 (km ²)	原因	試掘調査期間 (本調査期間)	調査措置
1	鶴ヶ岡外遺跡第3地点	亀久保1676-27	25	160	鉄塔建設	2005.10.25~26	試掘調査
2	鶴ヶ岡遺跡第4地点	大井鶴ヶ岡3丁目18-1・12,23-3,26-6	175	1742	店舗	2005.5.12	工事前後、試掘調査
3	亀居遺跡第58地点	亀久保2丁目975-19・24	8	79	個人住宅	2005.4.18	試掘調査
4	亀居遺跡第59地点	亀久保2-10-5	258	1,073	共同住宅	2005.8.3~31 (2005.9.1~16)	試掘調査、 本調査
5	亀居遺跡第60地点	亀久保2-17-7	52	293	個人住宅	2005.10.26~27	試掘調査
6	鶴ヶ舞遺跡第8地点	鶴ヶ舞1-69-46~51,61~66	236	1,087	分譲住宅	2005.7.11~8.11 (2005.8.24)	試掘調査、 本調査
7	鶴ヶ舞遺跡第9地点	鶴ヶ舞1-16-5	23	104	共同住宅	2005.11.1	試掘調査
8	江川南遺跡第20地点	東久保1-183-5	237	951	宅地造成	2005.8.1~12 (2005.8.18~9.10)	試掘調査、 本調査
9	江川東遺跡第10地点	東久保1-174-1・36	267	881	分譲住宅	2005.10.13~24	試掘調査
10	東久保遺跡第63地点	ふじみ野2-5-10・12	23	105	個人住宅	2006.2.1	試掘調査
11	東中学校西遺跡第23地点	ふじみ野4-1-6の一部	288	926	店舗	2005.5.24~30	試掘調査
12	東中学校西遺跡第24地点	ふじみ野3-9-5	194	1,425	店舗	2005.6.20~7.7 (2005.7.11~13)	試掘調査、 本調査
13	東中学校西遺跡第25地点	ふじみ野1-1-9・10	151	604	分譲住宅	2005.6.28~7.2	試掘調査
14	東中学校西遺跡第26地点	ふじみ野3-10-8~11	147	1,060	音楽教室	2006.1.5~10	試掘調査
15	東中学校西遺跡第27地点	ふじみ野3-10-3の一部、-4	14	120	個人住宅	2006.1.11	試掘調査
16	西ノ原遺跡第51地点	うれし野2-1-IX	600	1189	店舗	1991.2.4~12 (2005.4.11~4.25)	本調査
17	西ノ原遺跡第132地点	苗間1-15-17	100	272	店舗併用 共同住宅	2005.7.28~8.2 (2005.8.3~11)	試掘調査、 本調査
18	西ノ原遺跡第133地点	旭1-8-8	48	176	個人住宅	2005.10.11~12	試掘調査
19	西ノ原遺跡第134地点	旭1-13-8	43	348	店舗	2005.10.6~11	試掘調査
20	西ノ原遺跡第135地点	うれし野1-226-1	1,147	3,341	店舗併用 集合住宅	2006.3.14~4.28 (2006.5)	試掘調査
21	中沢前遺跡第26地点	苗間1-11-13	54	170	分譲住宅	2005.11.3~12.1	試掘調査
22	神明後遺跡第26地点	大井苗間字神明後301, 303-3~5,304-1,303-7	62	689	分譲住宅	2005.6.1~8 (2005.6.15~30)	試掘調査、 本調査
23	神明後遺跡第27地点	苗間248-2,249-1	62	385	共同住宅	2005.7.20~25 (2005.7.27・29)	試掘調査、 本調査
24	苗間東久保遺跡第24地点	苗間東久保637-1、637-28	515	561	分譲住宅	2006.3.7~4.14 (2006.4.10~28)	試掘調査、 本調査
25	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後342-2の一部	64	117	道路築造	2006.1.11~12	試掘調査
26	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後354-2	224	696	分譲住宅	2005.12.1~26、 2006.1.13~22 (2006.1.23~2.22)	試掘調査、 本調査
27	大井氏館跡遺跡第19地点	大井1-6-13	4	1,500	個人住宅	2005.6.7~8	試掘調査
28	大井氏館跡遺跡第20地点	大井1-7-7	279	773	共同住宅	2006.3.2~14	試掘調査
29	本村遺跡第113地点	市沢2-2-3	27	162	個人住宅	2005.5.9~10	試掘調査
30	本村遺跡第114地点	市沢3-2-1・12	129	887	分譲住宅	2005.10.21~28	試掘調査
31	本村遺跡第115地点	市沢2-10-6	170	573	分譲住宅	2005.11.21~ 2006.1.31 (2005.12.19~ 2006.2.2)	試掘調査、 本調査
32	本村遺跡第116地点	市沢2-10-4の一部	9	168	個人住宅	2006.1.17	試掘調査
33	本村遺跡第117地点	大井2-11-4・6	1,487	1,582	店舗	2006.3.22~4.14	試掘調査
34	西台遺跡第6地点	西台891-5	68	283	分譲住宅	2005.6.24~28	試掘調査
35	東台遺跡第44地点	東台664-15	109	200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
36	東台遺跡第44地点	東台664-12		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
37	東台遺跡第44地点	東台664-7,9,1		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
38	東台遺跡第44地点	東台664-8,10		233	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
39	東台遺跡第44地点	東台664-6		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
40	東台遺跡第44地点	東台664-14		225	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
合計			7,299	25,740			

第10章 西ノ原遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東久保南遺跡

と富士見市オトウカ山遺跡があり、その下流には縄文時代中期後半の集落である中沢遺跡が広がる。

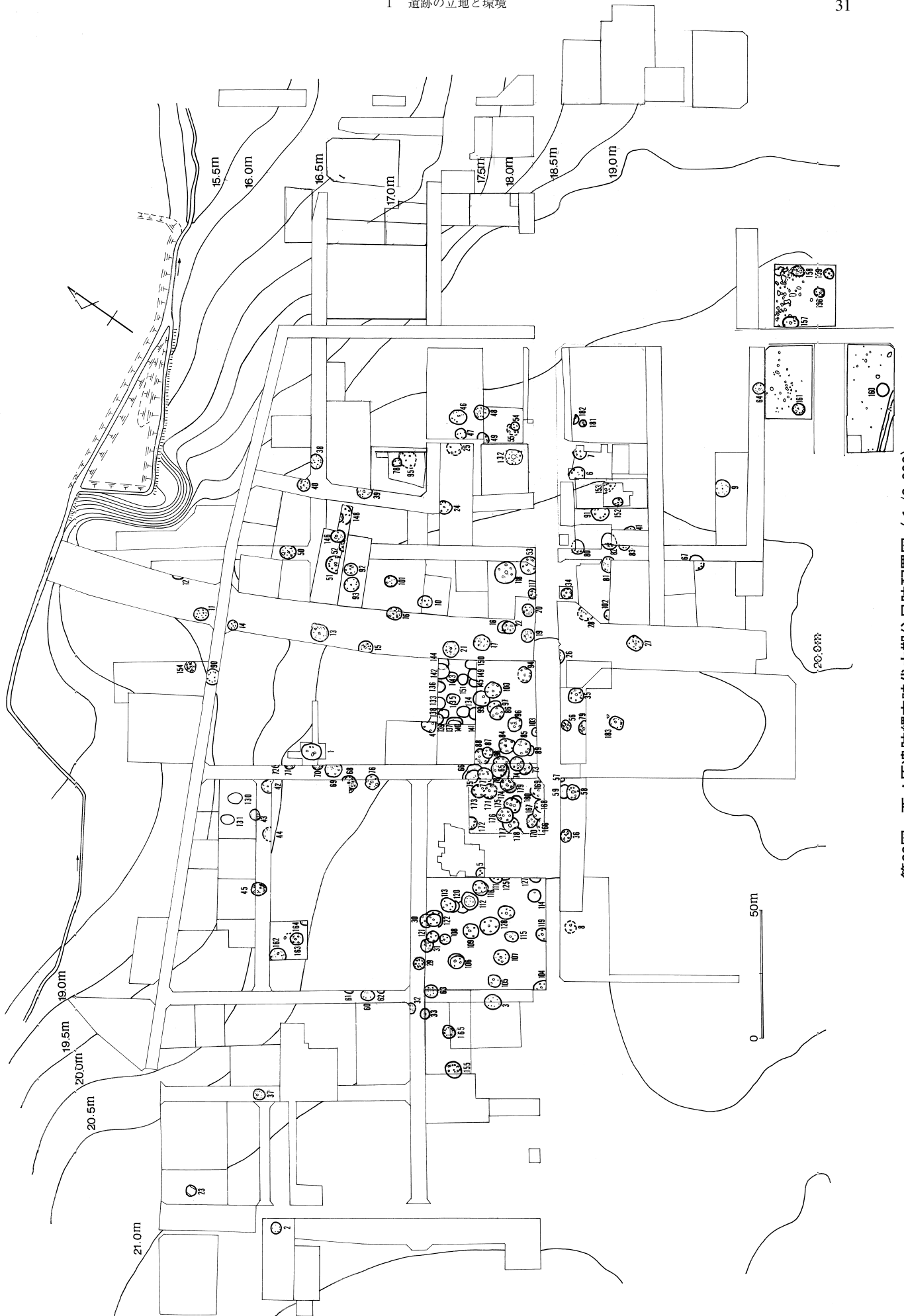
本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、民間開発が急増し遺跡の破壊が進んでいる。と、同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されている。1971年以来2006年12月現在で138地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、180軒を越す住居跡が環状集落として形成され、武蔵野台地縁辺部において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。



第21図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第12表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	調査年	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書	地点	調査年	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	1971			住居跡1、土坑3、集石土坑1	大井町史料編1	71	1994	309	個人住宅	落し穴1	
2	1978	270	宅地造成	住居跡1、溝2、旧石器、縄文時代土器	「西ノ原遺跡」	72	1994	321	個人住宅	縄文中期住居3、土坑2、溝2	町内遺跡群Ⅳ
3	1979		宅地造成	土器片のみ出土		74	1994	169	事務所建設	ビット6	町内遺跡群Ⅴ
4	1979	668	宅地造成	遺構なし、縄文中期土器	東部遺跡群Ⅰ						
5	1979		町史編纂	住居1、土坑1、早期炉穴2、縄文中期土器	大井町史料7	75	1995	379	事務所建設	縄文中期住居17、集石土坑1、土坑4、集石2、ビット9、溝1	調査会報告13
6	1980	450	宅地造成	土坑2、柱穴2、堀之内Ⅱ式土器他	東部遺跡群Ⅱ	76	1995	468	倉庫建設	ビット1、溝1	町内遺跡群Ⅴ
7	1980	563	宅地造成	旧石器礫群2、縄文土坑1	東部遺跡群Ⅱ	77	1995	347	店舗建設	縄文中期住居1、土坑18、溝4、ビット58	調査会報告13
8	1980	661	宅地造成	縄文集石土坑2、土坑1、溝2、縄文中期土器	東部遺跡群Ⅱ	78	1995	45	貯水槽建設	縄文中期住居3	町内遺跡群Ⅴ
9	1981	600		柱穴6、溝2、石器、土器	東部遺跡群Ⅲ	81	1995	223	店舗付住宅建設	溝1、遺物無し	町内遺跡群Ⅴ
10	1981	400	個人住宅	柱穴11	東部遺跡群Ⅲ	83	1995	190	個人住宅	縄文中期住居2、集石土坑2、土坑2、ビット22	町内遺跡群Ⅴ
11	1983	198	宅地造成	縄文土坑1、縄文中期土器	東部遺跡群Ⅴ	84	1995	135	個人住宅	土坑1、ビット5	町内遺跡群Ⅴ
12	1983	330		縄文中期住居2、縄文土坑39	東部遺跡群Ⅴ	86	1996	698	個人住宅	土坑6、ビット26、溝2	町内遺跡群Ⅵ
13	1983	350		縄文中期住居1、縄文土坑56、集石1、溝1	東部遺跡群Ⅴ	88	1996	745	共同住宅	土坑3、ビット29、欄列1、落し穴1、銭	調査会報告13
14	1983	240		縄文中期住居2、縄文土坑3、集石1、溝1	東部遺跡群Ⅴ	89	1996	143	個人住宅	溝、土器片のみ	町内遺跡群Ⅵ
15			共同住宅	縄文土坑2、ビット6		90	1996	177	個人住宅	縄文中期住居2、炉穴2、土坑1、ビット9	町内遺跡群Ⅵ
17	1985	165	宅地造成	縄文土坑2、溝1	東部遺跡群Ⅵ	93	1996	141	分譲住宅	遺構無し、土器片のみ	町内遺跡群Ⅵ
18	1985	569	宅地造成	縄文中期住居1、縄文土坑1、ビット群	東部遺跡群Ⅵ	94	1996	165	個人住宅	遺構無し、土器片のみ	町内遺跡群Ⅵ
19	1986	230	住宅建設	縄文中期住居1、縄文土坑1、屋外埋壘2	東部遺跡群Ⅵ	95	1996	283	商業ビル	炉1	町内遺跡群Ⅵ
20	1986、1987	3,553	区画道路	縄文早期炉穴4、中期住居12、堅穴状遺構、屋外埋壘2、落し穴5、土坑40	調査会報告6	96	1996、1997	333	個人住宅	縄文中期住居2、炉穴2、土坑1、ビット3	町内遺跡群Ⅵ
21	1986、1987	447	住宅建設	堅穴状遺構1	東部遺跡群Ⅶ	98	1997	206	個人住宅	盛土保存	町内遺跡群Ⅵ
22	1987	480	資材置場	縄文中期住居2、縄文土坑11、ビット2	東部遺跡群Ⅶ	99	1997	396	個人住宅	土坑1、落し穴1、ビット12、溝1	町内遺跡群Ⅵ
23	1987	1,024	区画道路	土坑2	調査会報告6	100	1997	447	共同住宅	土坑2、ビット3	町内遺跡群Ⅶ
24	1987			縄文中期住居2軒確認、未検出		102	1997	179	個人住宅	ビット2、溝2	町内遺跡群Ⅶ
26	1988	1,649	区画道路	旧石器礫群、縄文中期住居3、土坑9、ビット、屋外埋壘1	調査会報告6	104	1997	223	個人住宅	焼土、溝2	町内遺跡群Ⅶ
27	1988	942	区画道路	縄文中期住居5、縄文土坑2、炉穴1、集石土坑1		105	1998	565	共同住宅	縄文中期住居1、炉穴1、溝9	町内遺跡群Ⅶ
30	1989		区画道路	土坑1	調査会報告6	106	1998	135	個人住宅	ビット1	町内遺跡群Ⅶ
32	1989	21	区画道路	縄文中期住居1、屋外埋壘3	東部遺跡群Ⅷ	107	1998	135	個人住宅	ビット4、溝1	町内遺跡群Ⅶ
33	1989	21	区画道路	縄文中期住居1	東部遺跡群Ⅷ	108	1998	413	個人住宅	縄文住居1、土坑1、近世溝3	町内遺跡群Ⅶ
34	1989	21	区画道路	縄文中期住居1	東部遺跡群Ⅷ	110	1998	385	郵便局	落し穴1、集石1、礫群1	町内遺跡群Ⅶ
35	1989		区画道路	縄文中期住居1、土坑1	調査会報告6	111	1998	354	個人住宅	ビット1、近世の溝1、道1	町内遺跡群Ⅶ
36	1989	4,000	区画道路	縄文中期住居4、縄文土坑5、落し穴2、井戸1	調査会報告6	112	1999	144	個人住宅	近世の溝のみ	町内遺跡群Ⅶ
38	1989	74	個人住宅	中期住居1、土坑3	東部遺跡群Ⅷ	113	1999、2000	2,817	店舗	旧石器時代のユニット、中期住居6、炉穴2、土坑、ビット、近世溝	町内遺跡群Ⅷ
39	1989	94	個人住宅	土坑2、溝2	東部遺跡群Ⅷ	114	1999	676	駐車場	落し穴1、ビット2	町内遺跡群Ⅷ
40	1989	980	消防訓練塔	中期住居4、土坑4、集石土坑1、ビット28	東部遺跡群Ⅷ	118	2000	548	店舗住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町内遺跡群Ⅷ
41	1989	476	区画道路	縄文中期住居4、土坑1	調査会報告6	119	2000	221	倉庫建設	縄文中期住居3、土坑1、近世溝1	町内遺跡群Ⅷ
42	1991、1992		区画道路	屋外埋壘2、土坑19	調査会報告6	120	2001	1,120	共同住宅	遺構無し、縄文中期土器片	町内遺跡群Ⅷ
43	1990	272	個人住宅	縄文中期住居4、土坑3	東部遺跡群Ⅷ	121	2002	803	個人住宅	縄文中期住居2、土坑2、ビット35、近世溝4	町内遺跡群Ⅷ
44	1990	3,224	区画道路	屋外埋壘、炉穴3、落し穴2、土坑16、集石土坑1	調査会報告6	122	2002	593	共同住宅	縄文中期住居4、溝3	町内遺跡群Ⅷ
46	1991	199	個人住宅	遺構無し、土器片のみ	町内遺跡群Ⅷ	123	2002	252	共同住宅	根切溝のみ	町内遺跡群Ⅷ
47	1991	141	個人住宅	遺構無し、石鏃、土器片のみ	町内遺跡群Ⅷ	124	2002	524	個人住宅	縄文中期住居1、土坑2、溝2	町内遺跡群Ⅷ
48	1991		区画道路	縄文中期住居、土坑3	調査会報告6	125	2003	182	個人住宅	ビット5	町内遺跡群Ⅷ
49	1991、1992	2,610	区画道路	縄文中期住居12、集石土坑1、土坑8	調査会報告6	127	2004	327	個人住宅	土坑1	町内遺跡群Ⅷ
50	1991		区画道路	縄文中期住居15、屋外埋壘1、土坑3	調査会報告6	128	2004	614	店舗	縄文中期住居17、集石5、土坑10、ビット17	町内遺跡群Ⅷ
51	1991	1,190	モデルルーム	中期住居2、掘立柱跡、土坑2、ビット5	町内遺跡群Ⅷ	129	2004	235	共同住宅	縄文中期住居1	町内遺跡群Ⅷ
52	1991	984	ガソリンスタンド	縄文中期住居14、集石土坑7、土坑5、野外炉1、ビット19	調査会報告5	132	2005	272	店舗併用共同住宅	縄文中期住居3、炉穴7、土坑1	調査会報告18
54	1992		区画道路	集石土坑1、土坑1	調査会報告6	133	2005	176	個人住宅	遺構無し、土器片	市内遺跡群2
55	1992	241	駐車場	縄文中期住居2、炉穴5、土坑1	調査会報告5	134	2005	348	店舗	道跡1	市内遺跡群2
56	1992	261	分譲住宅	集石土坑1、土坑3、ビット6、溝1	町内遺跡群Ⅷ	135	2006	3,341	店舗併用共同住宅	縄文中期住居1	市内遺跡群2
57	1992	174	個人住宅	中期住居2、土坑1	町内遺跡群Ⅷ						
58	1992	146	個人住宅	遺構無し、縄文土器若干	町内遺跡群Ⅷ						
59	1992	494	個人住宅	中期住居3、炉穴11、屋外埋壘1、土坑1、ビット12	町内遺跡群Ⅷ						
60	1992	253	個人住宅	中期住居2、炉穴4、土坑1、ビット34、落し穴1	町内遺跡群Ⅷ						
61	1993	2,240	区画整理	早期堅穴状1、落し穴3、土坑2、炉穴	調査会報告6						
63	1994	147	共同住宅	中（近世）ビット群、遺物無し	町内遺跡群Ⅷ						
64	1994	327	共同住宅	近世・近代溝、前期土器	町内遺跡群Ⅷ						
65	1994	615	共同住宅	縄文中期土坑3、平安時代住居1、土師器、須恵器	町内遺跡群Ⅷ						
66	1994	474	共同住宅	近代溝、縄文土器	町内遺跡群Ⅷ						
67	1995	308	倉庫建設	縄文中期土坑、ビット、近代溝	町内遺跡群Ⅷ						
69	1994	1,821	店舗建設	縄文中期住居28、土坑6、ビット11、溝1	調査会報告13						
70	1994	551	店舗建設	屋外埋壘4、土坑14	調査会報告6						



第22図 西ノ原遺跡縄文時代中期住居跡配置図 (1/2,000)

Ⅱ 西ノ原遺跡第132地点

(1) 調査の概要

調査は店舗併用共同住宅建設に伴うもので、原因者より2005年7月22日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置し、隣接地の調査から遺構の存在が確実であるため原因者と協議の結果、本発掘調査のための遺構密度と遺存状態を確認する試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年7月28日から8月2日まで行った。幅約2mのトレンチを設定し、重機で表土除去後、人力で表面精査した結果、住居跡らしき遺構を確認した。遺構の広がり、深さ及び遺物の密度を確認するための拡張を行い、縄文早期炉穴群と縄文中期住居跡3軒を確認した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

原因者と再協議の結果、開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

本調査は建物建設予定地部分について、2005年8月3日から11日まで大井町遺跡調査会が行った。建物建設範囲以外の駐車場部分については、遺構への影響が無いものとして、今回は調査を行っていない。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)。

(2) 遺物

ここで報告する遺物は主に、試掘調査段階で遺構覆土層から出土した遺物である。住居の床面又は炉内埋設土器などについては別途本報告する。

①51号住居跡覆土層出土土器

1～3は深鉢の口縁部で、隆帯で渦巻文と楕円形区画をつくり、区画内には複節縄などを施す。4～6の同部片は地文縄文で微隆帯又は沈線で懸垂文をつくる。7は頸部無文帯から胴部片である。1～6は加曽利EⅡ式。

8～11は隆帯と沈線、12は沈線と条線文と、13・14は地文縄文、15は無文の浅鉢、8～11は曾利Ⅳ式といえる。

16～18は中型筒形深鉢の胴部片で、区画隆帯上に刻目を入れ、区画内は三叉文や円形文が描かれる勝坂Ⅲ式である。割愛した細片は1～15の類が殆んどである。

②52号住居跡覆土層出土土器

19は区画文をもつ口縁部片で、地文撚糸文。20は頸

部無文帯から胴部片で地文撚糸に直下懸垂文の隆帯がある。19と20は加曽利EⅠ新式。21は頸部無文帯から胴中部までの破片で、地文LR縄文に、半截竹管状工具で区画をつくる、加曽利EⅠ新式併行期。

22は小型深鉢の口縁部で全面に単節縄文がある。23と24は地文縄文の胴部片で、24には沈線の直下懸垂文があるが磨消しはない。25は中型、26は小型の無文口縁浅鉢である。

③146号住居跡覆土層出土土器

27は28の下部にあたり地文縄文で、2本の沈線間を磨消した懸垂文をもつ。28は渦巻と楕円形区画をもつ口縁部片である。29と30は同一個体で地文縄文に磨消懸垂文を加える。31は半円形区画を隆帯と沈線で描く地文縄文の口縁部である。32と33は沈線の懸垂文間を磨消す。34は粗製大型の浅鉢、35は通常の中型浅鉢の無文口縁部である。36と37は区画隆帯上に刻目を持ち、37は区画内に連続爪形文を持ち、胴部下半は地文縄文を施す。36と37は勝坂Ⅲ式。

38は沈線による肋骨文をもつ、加曽利EⅡ式に併行する曾利系土器であろう。

Ⅲ 西ノ原遺跡第133地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2005年9月22日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

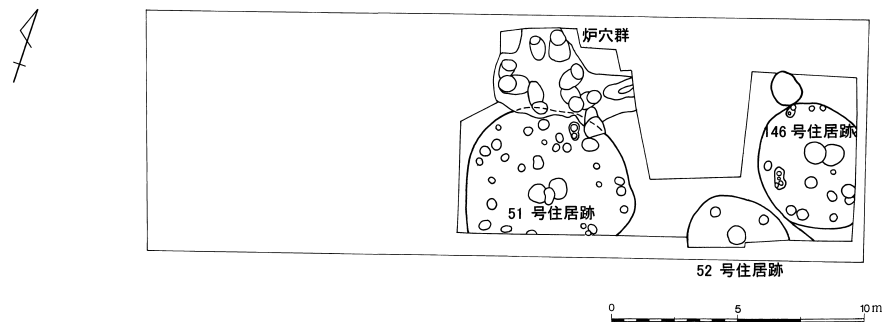
試掘調査は2005年10月11日、12日に行った。幅約1.5mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力で表面精査した結果、遺構・遺物は確認されなかったことから、慎重工事の措置をとった。地山ローム面までの深さは20～30cmを測る。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行い、埋め戻し調査を終了した。

Ⅳ 西ノ原遺跡第134地点

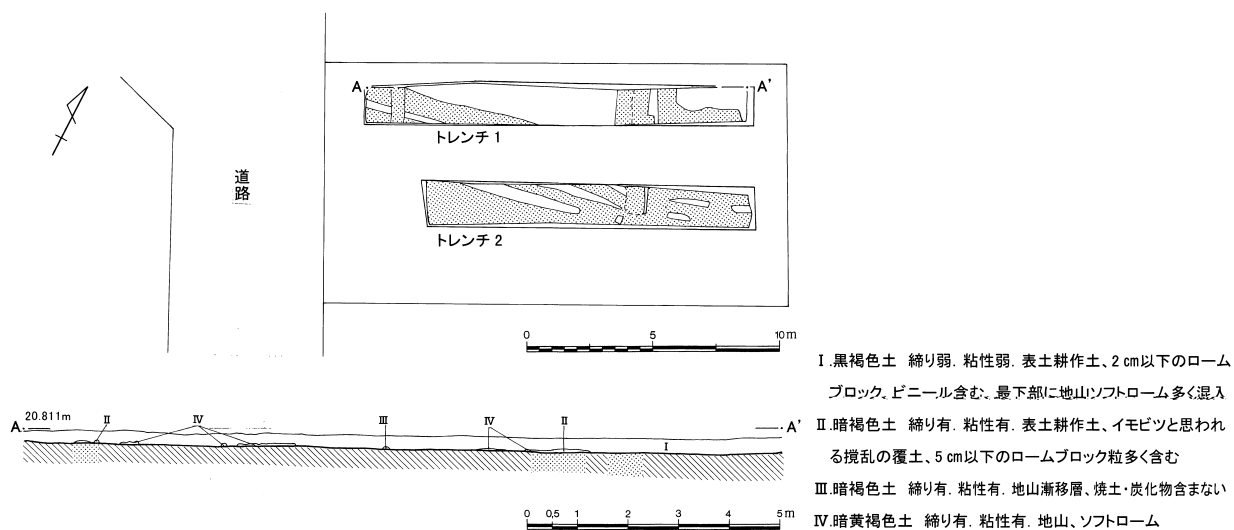
(1) 調査の概要

調査は店舗建設に伴うもので、原因者より2005年9月29日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教

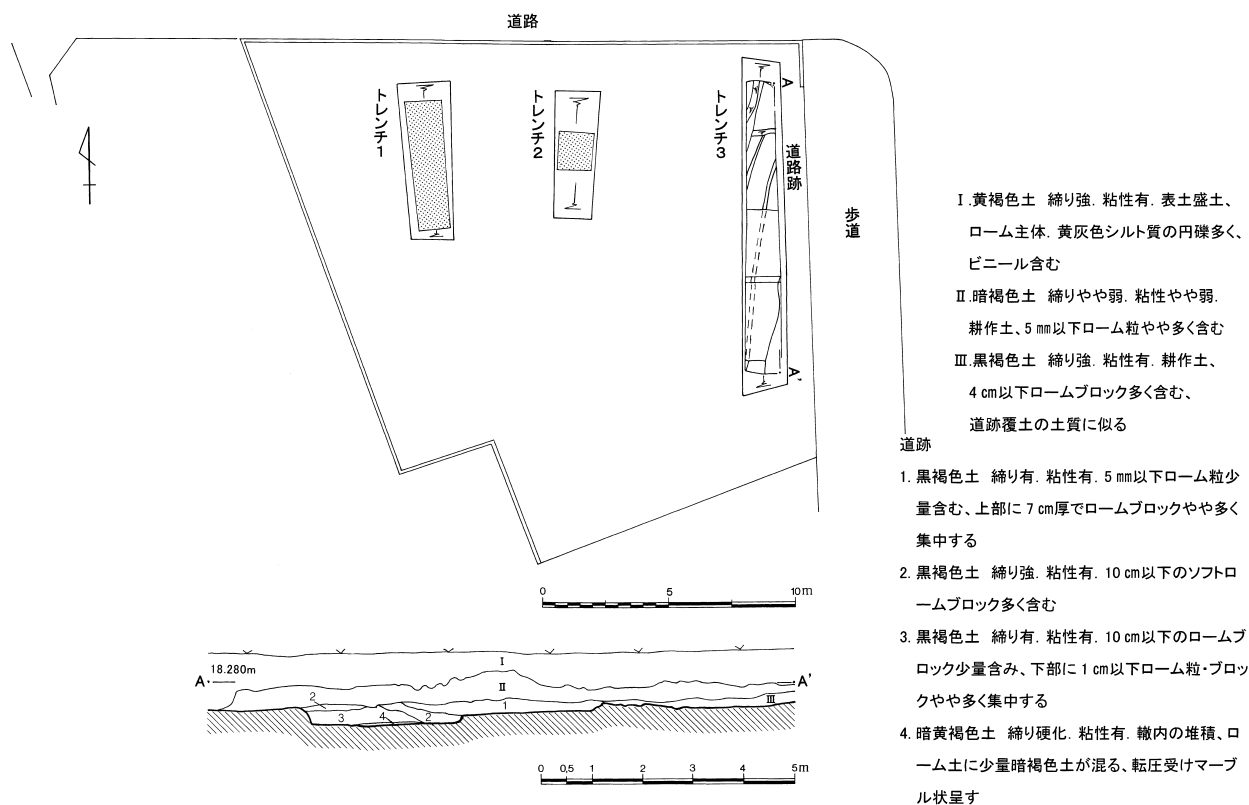
132 地点



133 地点



134 地点



第23図 西ノ原遺跡第132・133・134地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)



東中学校西遺跡第27地点調査区近景



東中学校西遺跡第27地点トレンチ



西ノ原遺跡第132地点調査区全景

51号住居跡



52号住居跡



146号住居跡



西ノ原遺跡第132地点出土遺物No 1～38



西ノ原遺跡第133地点調査区全景



西ノ原遺跡第133地点調査区近景



西ノ原遺跡第133地点トレンチ 1